

# 令和7年度 学校評価・分析報告書

～ 保護者の「信頼」と、現場の「実感」をつなぐために ～

## 1. はじめに

本報告書は、11月に実施した保護者および職員アンケートの結果をまとめたものです。

アンケート集計は「点数をつけて終わり」ではありません。保護者の皆様からの「外からの評価」と、日々子供たちと接する私たちの「内からの実感」を照らし合わせることで、見過ごしていた課題や、現場が抱えている悩みを浮き彫りにすることが目的です。

今年度は、\*\*保護者回収率79%、職員回収率80%\*\*と、例年以上に高い関心をいただきました。この数字の裏側にある「学校の今」を共有します。

## 2. 全体の傾向: 伝わっている「チーム力」

まず、嬉しい結果から共有します。全体的に保護者からの評価は高く、特に以下の点では職員の自己評価と一致して高い満足度を得ています。

- 学校行事・教育活動(3.72): 運動会や学校祭など、先生方が一丸となって準備・運営した成果は、確実に保護者に伝わっています。
- わかる授業づくり(3.67): 日々の教材研究や工夫が信頼につながっています。

これらは本校の「共通の強み」です。自信を持って継続していきましょう。

## 3. 認識のズレ: 「安心」の裏にある「無理」

一方で、保護者の評価は高いものの、私たち職員の評価が低い(=現場が課題を感じている)項目があります。ここは、私たちが\*\*「無理をしてカバーしている」あるいは「制度の限界を感じている」\*\*要注意ポイントです。

### ① 食育・給食の課題(最大のズレ)

- 保護者評価: 3.69(高評価)
- 職員評価: 2.88(ワースト1位)

保護者からは「満足」の声を頂いていますが、現場からは\*\*「メニューのマンネリ化」「量の少なさ」「適温提供の難しさ」\*\*といった切実な声が多数上がっています。

「予算がないから仕方ない」で済ませず、不人気メニューの見直しや、配膳の工夫など、運用面で改善できる余地がないか、再度検討が必要です。

### ② 安全・安心の伝え方

- 職員評価: 3.28(マニュアルはある)
- 保護者評価: 3.44(不安がある)

職員は「マニュアルを整備しているから大丈夫」と考えていますが、保護者からは「熊が出たらどうするのか?」「感染症の基準は?」といった不安の声が寄せられています。

対策をしているつもりでも、それが伝わっていなければ「対策していない」と同じです。\*\*「安全の見える化(発信)」\*\*が求められています。

## 4. 内部の課題:熱意を支える環境づくり

職員アンケートの記述欄からは、数値には表れない「働き方」に関する切実な課題が見えてきました。

### ① ICT環境(ソフトは進化、ハードは限界)

授業でのアプリ活用やChat連絡など、先生方の「ソフト面」のスキルは向上しています。しかし、それを支える「ハード面(PC・ネット)」が追いついていません。

- 「PCが重くて業務が止まる」
- 「寄宿舍にWi-Fiがなく、指導が制限される」

これらは個人の努力では解決できない構造的な課題です。教員の生産性を高めるための\*\*「インフラ投資」\*\*を、学校として強く要望していく必要があります。

### ② 指導の連携と組織風土

- 縦と横の連携: 学校と寄宿舍、あるいは中学部と高等部の間で、情報の共有はできていても「指導の手立て(どう関わるか)」の共有が不足しているとの指摘があります。
- マナーと振る舞い: 「挨拶がない」「生徒を呼び捨てにしている」といった、教育者としての姿勢を問う声も散見されました。忙しさの中で、学校全体の空気が緩んでいないか、お互いに声を掛け合う必要があります。

## 5. 今後のアクションプラン

課題を放置せず、次年度に向けて一步を踏み出すために、各分掌で以下の検討をお願いします。

| 担当部署         | 検討いただきたいテーマ(案)                                       |
|--------------|--|
| 情報教育部・管理職・事務 | ・PC更新および校内(寄宿舍含む)Wi-Fi環境の整備計画策定<br>・予算確保に向けた中長期計画の検討 |
| 学校保健給食委員会    | ・給食満足度向上のための工夫<br>(不人気メニューの見直し、適温提供フローの確認など)         |
| 危機管理委員会      | ・安全対策の「発信」強化<br>(熊・感染症等の対応について、保護者への周知徹底)            |
| 総務部・事務       | ・破損備品の点検と即時廃棄・修繕                                     |
| キャリア支援部      | ・中高の進路指導をつなぐ連携会議の設定                                  |
| 学部・寄宿舍       | ・寄宿舍との指導方針すり合わせ                                      |
| 全職員          | ・挨拶、言葉遣い、身だしなみの再確認<br>(年度初めの服務規律確認等での共有)             |